

松江市 (まつえし)

土地利用・農業概況

総面積 57.3 千 ha、耕地面積は 4,600ha。市域の中心部を流れる宍道湖、大橋川、中海に沿い沖積平野が広がり、水稻を基幹とした複合経営が中心となっている。また県最大の消費地であることから産直施設も多く、野菜、花きなど園芸作物の出荷が盛ん。干拓地では露地野菜などを中心に生産されている。



八束町のぼたん（県の花にもなっています）

主な農産物等

区分	主な作物・特徴のあるもの等（地域、規模）
米・穀類	米（1,870ha）、“しじみ米”、“玄丹そば”（178ha）
畜産	肉用牛、生乳、鶏卵
露地野菜	“くにびきキャベツ”（干拓地他 36ha）、スイートコーン（干拓地他）、アスパラガス（鹿島町他）、えごま（干拓地他）、伝統野菜の“津田かぶ”“黒田せり”“秋鹿ごぼう”
施設野菜	近郊市場・産直向けトマト、きゅうり他多品目野菜
果樹	かき（本庄、秋鹿、東出雲町他）、いちじく（島根町他）、“まる畑ほし柿”（GI認証）
花き	ぼたん（八束町）、ストック、トルコギキョウ
特用作物等	薬用にんじん（八束町）、茶（朝酌、大庭他）、菌床しいたけ（島根町他）

安来市 (やすぎし)

土地利用・農業概況

総面積 42.1 千 ha、耕地面積は 3,980ha で、飯梨川、伯太川の流域沿いに農地が広がり、下流域は平野となっている。両河川上流部は中国山地の一部となっており、標高の高い地域もある。中海沿いでは干拓地での農業も行われている。水稻、畜産、果樹等、園芸全般が盛んで、耕種部門の農業産出額は県内 2 位の農業地帯である。



安来市特産のいちご（章姫）

主な農産物等

区分	主な作物・特徴のあるもの等（地域、規模）
米・穀類	米（2,070ha）、大豆（166ha）
畜産	生乳、肉用牛、鶏卵
露地野菜	キャベツ（干拓）、ブロッコリー、白ねぎ（平坦部）
施設野菜	いちご（赤江町他；県内最大産地）、有機葉物野菜（全域）、アスパラガス
果樹	なし（県内最大産地）、ぶどう
花き	トルコギキョウ（全域）、きく（全域）、チューリップ・すいせん（伯太町）
特用作物等	茶（伯太町他）、たけのこ（島田町他）、どじょう（山間部）